

本稿の各章は次の資金により助成を受けた研究成果である。

第1章 EUにおける果実及び野菜の需給構造

第2章 ドイツにおける野菜の需給構造と生産者組織

第5章 イタリアにおける有機食品市場とブランド戦略

2013～2016年度文部科学省科学研究費補助金基盤研究(B) 代表者:李哉ヒョン「EU諸国における小売対応型の青果物産地マーケティングの展開構造の解明」(研究課題/領域番号 25304034)

第3章 ドイツにおける馬鈴薯の需給構造 —日本との比較—

2012～2015年度文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C) 代表者:森嶋輝也「食料産業クラスターにおける競争型/協調型イノベーションの比較研究」(研究課題/領域番号 24580339)

第4章 ドイツにおける馬鈴薯の地域ブランド化とその効果

2016年度「革新的技術開発・緊急展開事業」(うち地域戦略プロジェクト)個別・FS型 代表者:金岡正樹「水稲作、小麦作、酪農、肥育素牛生産における国際競争力の比較分析に基づく今後の技術開発方向の提示」

第6章 フランス クルール・ペイザンヌ直売組合の取り組み

2013～2015年度文部科学省科学研究費補助金若手研究(B) 代表者:大西千絵「遺伝的アルゴリズムを用いた農商工連携関係構築モデルの策定」(研究課題/領域番号 25850157)